

全国福祉用具専門相談員協会（ふくせん）

第3回研究大会成功



岩元文雄理事長

今年6月16日東京・ニッショーホールで開催の第3回福祉用具専門相談員研究大会（日福協と共催）について、1,200人を超える参加者（オ

ンライン含めて）を得て、LIFE、生産性向上、リスクマネジメント、住環境整備など多様なテーマに36題の演題発表があった。岩元文雄理事長は、22年度の老健事業で、政府の種目のあり方検討会に向け、業務プロセスの見える化と福祉

用具サービス計画の改編と、実際の活用をめざすと説明した。各ブロック（都道府県）で、21年改正、LIFE、リフトリダー養成研修、福祉住環境整備などの資質向上研修が実施された。研修ポイント付与で33件の研修が認証

された。東京都世田谷区の福祉用具訪問調査は21年度コロナ禍で未実施となり、動画提供を行った。22年3月末時点で会員数2859人（うち福祉住環境コーディネーター596人。新規会員202人、退会293人）